

妊婦救急搬送事案の経過 (平成19年8月29日)

時刻	消防機関(中和広域消防組合榎原消防署東出張所)	医療機関
2時44分	携帯119番にて、知人の男性から救急要請を受ける	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>——線は、受け答えで相異がある箇所</p> <p>————線は、医大内部での受け答えの相異がある箇所</p> <p>県外の医療機関への通話時刻は、KDDIの通信記録による。</p> <p>県内の医療機関への通話時刻は、記憶による。</p> </div>
2時47分	通報内容:「36歳の女性で、妊娠して苦しんでいます。病院へは行ってないので何週目かは分かりませんが、腰部の痛みもあります。場所は榎原市醍醐町」[後に38歳であることが判明]	
2時48分	出動指令 (通信指令→救急隊)	
2時52分	現場到着(榎原市醍醐町のスーパー)現場到着時、傷病者はスーパーの東側出入口の椅子に右側臥位で寝ていた。傷病者は妊娠しており、昨晩から下腹部痛、腰痛、性器出血があった。かかりつけ病院は無しとの情報を聴取る。	
2時55分	救護完了	
2時56分	傷病者バイタル 榎原消防署東出張所救急隊より、救急無線で傷病者の状況を受ける 「意識レベル:清明 呼吸:正常 SPO2:100% 脈拍:73回/分 血圧122/65」 中和広域消防組合通信指令課が、奈良県救急医療情報システムを確認するも、奈良県内の産婦人科当直病院の情報は県立医科大学附属病院以外なし。	
2時57分頃	①県立医大附属病院産婦人科へ電話で受入要請	(県立医科大学附属病院)
	病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけがないので、何週目かは分かりませんが、妊娠しています。診察をお願いします。」	2時55分 医事委託職員:「36歳、女性、下腹部痛、妊娠しているかどうか分からない。」と消防の通信指令から連絡受け、当直医に確認。 当直医から医事委託職員へ回答:「 <u>お産の診察中で、後にしてほしい。</u> 」
	病院からの回答:「 <u>只今緊急オペが入りましたので、他の病院を手配してください。</u> 」	← 医事委託職員の消防への回答:「患者処置中で <u>オペになるかもしれない。</u> 」
	病院への回答:「分かりました。他をあたります。」	
	奈良市消防局通信指令課へ電話し、北和地区に産婦人科病院がないか確認。(確認した結果、北和地区には病院はなかった。大阪府立母子保健総合医療センターであれば、受け入れてくれる可能性があるとの回答を得る。)	
3時14分	②大阪府立母子保健総合医療センター(大阪府和泉市)へ電話で受入要請	(大阪府立母子保健総合医療センター)
	病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけ医はないので何週目か分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」	→ 委託職員:「救急搬送をお願いできませんか。」と消防の通信指令から要請を受けた。
	病院からの回答:「紹介型病院なので、一般救急は受入しないことになっています。」	委託職員から消防への質問:「こちらの患者さんですか。」
	病院への回答:「はい、わかりました。他をあたります。」	← 消防からの回答:「そちらの患者さんではないです。」
	委託職員の消防への回答:「 <u>うちは紹介型病院で、一般の救急をやっていないのですが。</u> 」	
3時26分	奈良県救急医療情報システムにより大阪府下の産科医療機関を検索し、更に詳細情報を得るため大阪市消防局に対し、大阪府下の産婦人科の情報収集を行う。その結果、植田産婦人科病院、愛染橋病院、千船病院の紹介を受けた。 大阪府医療情報センターに対し、大阪府下の産婦人科の情報収集を行う。その結果、大阪厚生年金病院、藤本病院、大阪市立総合医療センター、北摂総合病院、高槻病院の紹介を受けた。	

時刻	消防機関(中和広域消防組合極原消防署東出張所)	医療機関
3時29分	③植田産婦人科病院(大阪市平野区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけ医はないので何週目か分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、処置中ですので受入は無理です。」	(植田産婦人科病院) → 【当日、要請は受けていない】(事務担当者)
3時43分	④愛染橋病院(大阪市浪速区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、分娩中なので受入は無理です。」	(愛染橋病院) → 警備員:「今、産婦人科の救急をやっていますか。」と消防の通信指令からの要請を受けた。 ← 警備員の消防への回答:「本日は、救急をストップしています。」 警備員:「他に救急を受け入れてくれるところはありませんか。」と消防の通信指令から質問を受ける。 警備員の消防への回答:「わかりません」
3時45分	⑤千船病院(大阪市西淀川区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、分娩中なので受入は無理です。」	(千船病院) → 管理当直の看護師:「妊娠している方で、性器出血がありお腹を痛がっているの、受け入れてもらえないか。」と消防の通信指令から要請を受けた。 ← 管理当直の看護師の消防への回答:「手術と分娩が重なっており受け入れられる状況ではありません。」
3時47分	⑥大阪厚生年金病院(大阪市福島区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、処置中ですので受入は無理です。」	(大阪厚生年金病院) → 【消防の通信指令からの連絡はなかった】(事務担当者)
(時刻不明)	⑦再度、県立医大附属病院産婦人科へ電話で受入要請 病院への要請内容:「先ほどお願いした36歳の女性で、下腹部痛があり、性器出血のある方の受入の件なのですが、まだ手術中ですか。」 医大からの回答:「まだオペ中で無理です。」	(県立医科大学附属病院) → 【要請を受けた記憶がない】(医事委託職員)
(時刻不明)	⑧県立医大附属病院 救命救急センターへ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。近くの病院はどこも受け入れがないので救命センターで受け入れてもらえませんか。」 病院からの回答:「もう少し2次病院をあたってください。」(対応:医師) 消防からの依頼:「どこか近くで診てくださるような病院はないですか。」(医師の返答なし)「わかりました他をあたりませ。」	(県立医科大学附属病院 救命救急センター) 3時30分頃 → 医事委託職員:「下腹部が痛い。性器出血がある。妊娠の可能性がある。」と消防の通信指令からの要請を受ける。 (医事委託職員が当直医に電話を転送) ← 医師の消防への回答:「全身状態を聞く限り対象ではない。他のところをあたってください。」
3時54分	⑨藤本病院(大阪府寝屋川市)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目か分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今処置されているので受入れは無理です。」	(藤本病院) → 当直看護師:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。」と消防の通信指令からの要請を受けた。 ← 当直看護師の消防への回答:「医師が処置に入っているため救急の受入れは不可」

時刻	消防機関(中和広域消防組合樫原消防署東出張所)	医療機関
4時02分	<p>⑩大阪市立総合医療センター(大阪市都島区)へ電話で受入要請</p> <p>病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」</p> <p>病院からの回答:「帝王切開が入ったところです。他をあたってください」</p>	<p>(大阪市立総合医療センター)</p> <p>→ 委託職員:「産科の事案です。妊娠しています。2次救急で血圧などは落ちています。」と消防の通信指令からの要請を受けた。</p> <p>← 委託職員の消防への回答:「当直医は院内対応で追われているし、救急は原則受け入れていない。」</p>
4時04分	<p>⑪北摂総合病院(大阪府高槻市)へ電話で受入要請</p> <p>病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」</p> <p>病院からの回答:「今、帝王切開が入ったところです。他を当たってください。」</p>	<p>(北摂総合病院)</p> <p>→ 看護師「下腹部痛で出血しています。妊娠の可能性がありません。産婦人科の応答をお願いします。」と消防の通信指令から要請を受けた。</p> <p>← 看護師の消防への回答:「当直医は院内の入院患者に対応しているため不可」</p>
4時07分	<p>⑫再度、県立医大附属病院へ電話で受入要請(救急隊の携帯より)</p> <p>病院の要請内容:「先ほどからお願いしている36歳の女性で、下腹部痛があり、性器出血のある件ですが、まだ手術中ですか。」</p> <p>病院からの回答:「<u>急患2名が分検で、転院でも傷病者が入るので受け入れできません。</u>」</p>	<p>(県立医科大学附属病院)</p> <p>4時00分頃</p> <p>→ 【要請内容がわからない】(医事委託職員)</p> <p>← 医事委託職員の消防への回答:「<u>今、医師が、急患搬送を希望している他の医療機関の医師と話しているので後で電話をしましょう。</u>」</p>
4時10分	<p>⑬高槻病院(大阪府高槻市)へ電話で受入要請</p> <p>病院からの要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけがないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」</p> <p>病院からの回答:「受け入れます。」</p>	<p>(高槻病院)</p> <p>→ 看護師:「36歳。下腹部痛で出血しています。」と消防の通信指令から要請を受けた。</p> <p>← 看護師:「受け入れる旨回答」</p>
4時19分	現場出発	
5時09分頃	大阪府高槻市富田丘町西交差点にて軽四自動車と接触事故が発生する。	
5時10分	<p>救急隊長:高槻市消防本部に救急要請する。</p> <p>要請内容:「奈良県中和広域消防組合樫原消防署救急隊員です。搬送途上交通事故を起こしましたので、救急車をお願いします。この事故によるけが人はいません。」</p>	
5時13分	<p>高槻市北消防署西分署救急隊現場到着 同刻ベビーのCPAを確認</p> <p>救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より高槻病院へ容態変化の連絡を入れる。</p> <p>救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より高槻日赤病院へ要請</p> <p>救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より大阪医大病院へ要請</p> <p>救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より再度、高槻病院へ要請、収容可能となる。</p>	
5時46分	高槻市北消防署西分署救急隊にて高槻病院収容(樫原消防署東出張所救急隊員1名同乗する)	